

資料3

支援状況等及び 今後の実施施策について

2021年3月
日本証券業協会



1. 参加社数・支援状況等について

2. 今後の実施施策(場所の提供) について

参加社数の推移について

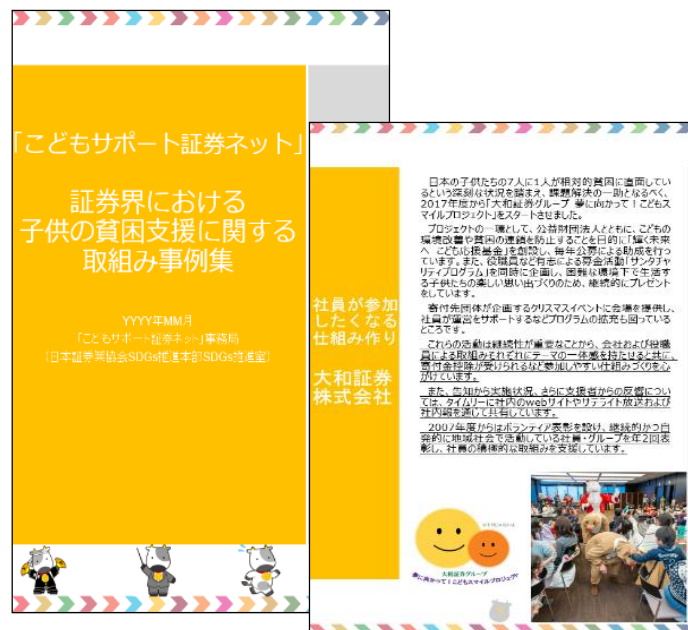
とう
し
10/4は
証券投資の日



2020年10月より、参加協力を働きかけ、参加社数は**29社**→**48社**に増加。
引き続き本取組みについて広く発信していくこととしたい。

周知活動の主な取組み

- ① 代表者向けに本取組みへの協力依頼メッセージを発信（会員通知）
- ② 地区協会を通じて、本取組みの紹介及び協力依頼
- ③ 本取組みに関わる事例集を本協会における様々な会議体等で配付
- ④ 実務担当者へ本取組みの説明及び協力依頼
- ⑤ 本取組みに関するメディアへの広報活動（日経ビジネス、テレビ朝日等）



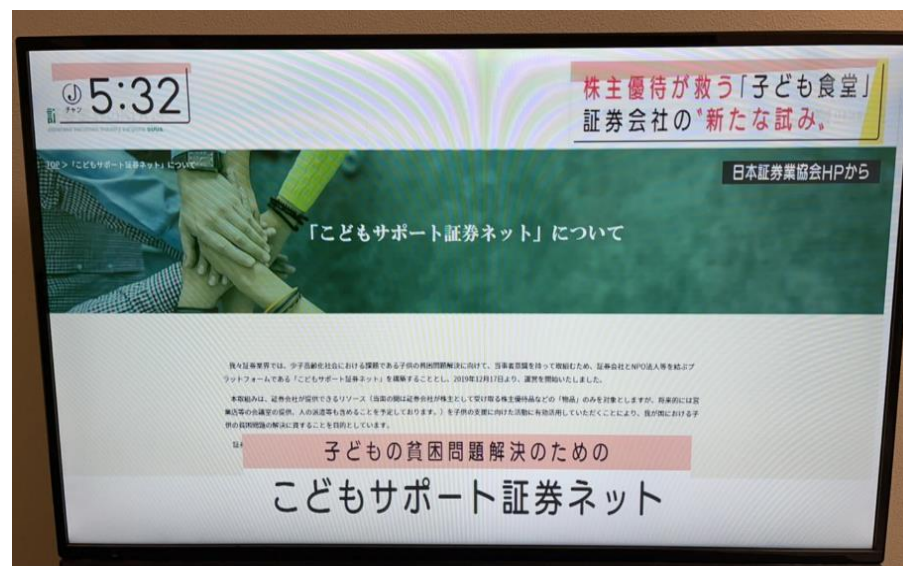
所属地区	参加社数 ()内は初期社数
北海道	2 (0)
東北	1 (1)
東京	32 (23)
名古屋	1 (0)
大阪	6 (4)
北陸	1 (0)
中国	1 (1)
四国	1 (0)
九州	3 (0)

【参考】直近のメディア取材(テレビ・雑誌)等

2020年11月30日号の日経ビジネスでは、株主優待の寄付による社会貢献活動として本取組みが取り上げられ、参加証券会社・NPO法人等の支援の様子が掲載。



2021年1月20日、テレビ朝日のスーパーJチャンネル（月～金、16時40分～19時放送）では、「証券界が株主優待を通じて多くの家庭を救う取組みをしている」として、本取組みの特集が行われ、岡三証券への取材も放映された。



▶株主優待を利用…「子ども食堂」救う“新たな試み”
https://news.tv-asahi.co.jp/news_society/articles/000204646.html

電子版URL

<https://business.nikkei.com/atcl/gen/19/00208/111700001/>

実績件数等について(2020年1月～)

2020年1月15日より運用開始後、2021年3月12日までに支援成立した物品等については、以下のとおり。

◆ 成立件数 **330 件** ※登録数に対しての成約率は約80%

◆ マatchingしている物品合計（一例）

米（精米済み） **542 kg**

飲料（災害備蓄品の水、ジュース等） **約 250 ℓ**

パック米、インスタント・レトルト食品 **1500食以上**

・・・その他、缶詰、乾麺、ノベルティ、日用品（タオル・筆記用具）等

◆ 提供いただいた品物の一例（Matching済）

- ・ 新潟県南魚沼市こしひかり5kg
- ・ チョコレート菓子詰め合わせ
- ・ 自社ノベルティのボールペン100本、メモ帳40個
- ・ サンリオピューロランド入場券 3枚

総登録件数：420件

成立及び成立見込（支援先とのやりとりを行っており、近日中に支援が完了する）件数：**344**件

受付中：**50**件

不成立（受付の期限までに支援候補先が見つからなかった）：**26**件

- ✓ 不成立のうち、うち半数近くはチケット等、外出を伴うものであったことから、コロナ禍により見送ったのではないかと考えられる。

● 支援情報の成立件数が多い証券会社 上位10位

	証券会社名	成立件数
1	藍澤証券	91
2	むさし証券	66
3	岡三証券	26
4	だいこう証券ビジネス	26
5	立花証券	23
6	丸三証券	22
7	光世証券	18
8	SMBC日興証券	12
9	大和証券	7
10	岡三にいがた証券	6

● 成約実績の多い品物等 上位5位

	物品カテゴリ	成約率 (支援成立・受付停止中 ／登録数)	成約件数
1	レトルト・インスタント食品	90%	90
2	お米	74%	67
3	乾麺・乾物・缶詰・調味料	78%	53
4	飲料	92%	24
5	筆記具	70%	16
最も成立しやすい	タオル・衛生用品	90%	9
最も成立しにくい	招待券	47%	7